

特別養護老人ホーム第三長寿園災害復旧工事

図 面 目 録

表紙共 28枚

建 築 意 匠 図				電 気 設 備 図		機 械 設 備 図	
番 号	図 面 名	番 号	図 面 名	番 号	図 面 名	番 号	図 面 名
A000	図面目録	A052		E001		M001	特記仕様書（1）
A001	改修工事仕様書（1）	A053		E002		M002	特記仕様書（2）
A002	改修工事仕様書（2）	A054		E003		M003	衛生機器表、樹リスト、配管根切り断面図
A003	改修工事仕様書（3）	A055		E004		M004	衛生設備 全体配置図（撤去・改修）
A004	改修工事仕様書（4）	A056		E005		M005	衛生設備 仮設排水管図（撤去）
A005	配置図、付近見取図	A057		E006		M006	衛生設備 内部1階平面図（撤去・改修）
A006	既存仕上表（1）	A058		E007		M007	衛生設備 内部2階平面図（撤去・改修）
A007	既存仕上表（2）	A059		E008		M008	衛生設備 内部3階平面図（撤去・改修）
A008	既存仕上表（3）	A060		E009		M009	ー以下欠番ー
A009	1階平面図【現況図・復旧図】	A061		E010		M010	
A010	2階平面図【現況図・復旧図】	A062		E011		M011	
A011	3階平面図【現況図・復旧図】	A063		E012		M012	
A012	4階平面図【現況図・復旧図】	A064		E013		M013	
A013	立面図【現況図・復旧図】	A065		E014		M014	
A014	外構配置図【現況図】	A066		E015		M015	
A015	外構配置図【撤去図】	A067		E016		M016	
A016	外構配置図【復旧図】	A068		E017		M017	
A017	外構断面図【復旧図】	A069		E018		M018	
A018	外構詳細図	A070		E019		M019	
A019	ー以下欠番ー	A071		E020		M020	
A020		A072					
A021		A073					
A022		A074					
A023		A075					
A024		A076					
A025		A077					
A026		A078					
A027		A079					
A028		A080					
A029		A081					



株式会社 五井建築研究所

一級建築士事務所石川周知事登録 1026号
一級建築士 第269923号
設備設計一級建築士第2326号 喜多孝之

担当

E.Yamakoshi

年月日

2026.9

訂正

記号

工事番号

24-23A

工事名

特別養護老人ホーム第三長寿園災害復旧工事

図面名

図面目録

縮尺

NON SCALE

A000

[illegible]

[illegible]

付近見取図

特別養護老人ホーム第三長寿園
石川県珠洲市宝玉町鶴岡子字36番4、丑字59番7

道路（珠州市道（42条1項1号道路）

特別養護老人ホーム
第三長寿園

第三長寿園交流拠点施設
（仮設建物）

敷地境界線

- 凡例
- 既存建物
 - インターロッキング舗装(デザイン張り)
: 300 x 300 x h80
 - A s 舗装
: 密粒度アスコン t50 砕石 R C 40 t150
 - カラーA s 舗装
: カラー密粒度アスコン t50 砕石 R C 40 t150
 - 450角雨水マス

既存マンホールのレベルをFL-600とする。



株式会社 五井建築研究所

一級建築士事務所 石川周知事務録
一級建築士 第269923号
設備設計一級建築士 第2326号
喜多孝之

担当

A.Noro

年月日

2026.9

訂正

配

工事番号

24-23A

工事名

特別養護老人ホーム第三長寿園災害復旧工事

図面名

配置図

縮尺

A 1 = 1/250
A 3 = A1 縮尺の 1/2

A005

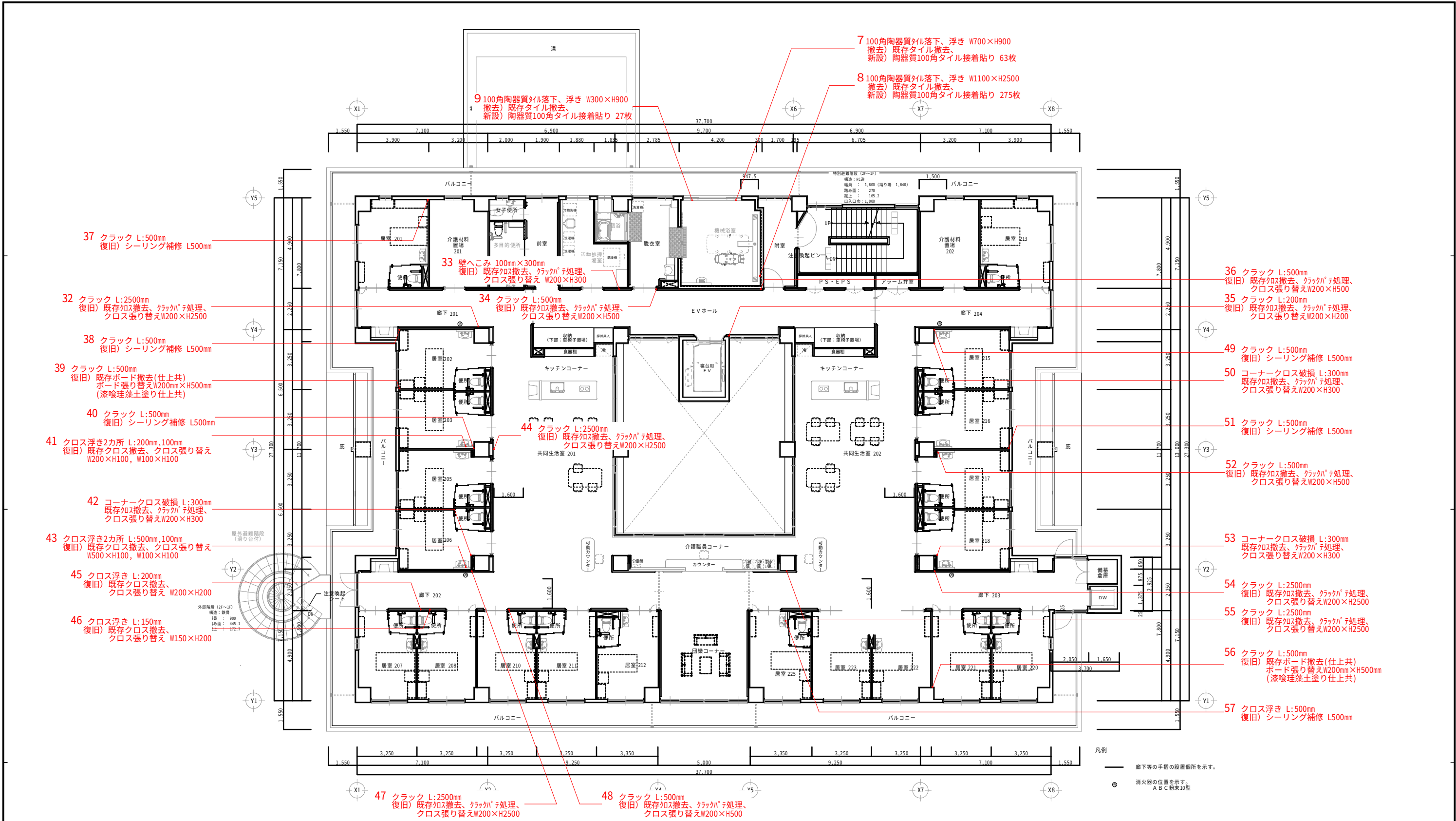
既存外部仕上表			
項 目		仕 上	
屋 根	塩ビシート防水（露出外断熱軽歩行） 断熱材：t=35 A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bの上、 歩行ボードの下地 手摺：床支持型 H=1200 アルミ製	梁 型	天端 ：防水モルタル下地 ウレタン塗布防水 側面・底面：t=40 ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板4号下地 グラスファイバーネット 水性アクリル樹脂モルタル 水性アクリル樹脂仕上材
外 壁	外断熱壁：コンクリート下地 t=40 ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板4号下地 グラスファイバーネット 水性アクリル樹脂モルタル 水性アクリル樹脂仕上材 部屋に面さない外壁：コンクリート打放シ補修の上 二液エポキシ樹脂シーラーの上 二液水性弾性アクリルシリコン樹脂塗	車 寄	コンクリート目地切 刷毛引き仕上げ 一部：モルタル下地 t=15 300角タイル貼（NITTAIのセラテック同等品）巾木（柱）：御影石本磨き H=300 t=30 柱型：コンクリート打放シ補修の上 石目調材吹付（目地付） 縦樋：φ63 アルミ製 ハンドレスタイプ 天井：t=6 無石棉ケイ酸カルシウム板 目透し張り 二液エポキシ樹脂シーラーの上 一液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し）
巾 木	外壁に準ずる	樋	縦樋：カラーVU管 φ75 SUS掴み金物 @1000 一部 カラーVU管 φ65 SUS掴み金物 @1000
バルコニー	X1,X8,Y1通り 床：コンクリート下地補修 ウレタン塗布防水 木下地（米草 90×90） t=20 W=150 ウッドデッキ（サバランデュバ）敷き Y5通り 床：防水モルタル下地 ウレタン塗布防水 t=2.0 巾木（内側）・溝 ：防水モルタル下地 ウレタン塗布防水 手摺：コンクリート打放シ補修の上 二液エポキシ樹脂シーラーの上 二液水性弾性アクリルシリコン樹脂塗 手摺（一部）：アルミ押出型材（シルバー）パネル部分：合わせガラス t=3+3 軒裏：コンクリート打放シ補修の上 二液エポキシ樹脂シーラーの上 一液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し）	笠 木	アルミ既製品：ステンカラー W=225
		屋外機能訓練場	コンクリートスラブの上 t=20 ゴムチップ舗装，ノンスリップタイプ t=6 無石棉ケイ酸カルシウム板 目透し張り 二液エポキシ樹脂シーラーの上 一液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し）
		建 具	アルミニウム製 ：カラー（SGコート同等）
軒裏	t=6 無石棉ケイ酸カルシウム板 目透し張り 二液エポキシ樹脂シーラーの上 一液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し）	誘導ブロック	アスファルト舗装部分：300角レジンコンクリートブロック敷き、 タイル張り部分：誘導表示タイル
梁型（部屋に面する）	t=40 ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板4号下地 グラスファイバーネット 水性アクリル樹脂モルタル 水性アクリル樹脂仕上材	屋外階段	滑り台付ラセン階段：鉄骨製 溶融亜鉛メッキの上 樹脂塗装仕上げ
庇	軒裏：コンクリート打放シ補修 二液エポキシ樹脂シーラーの上 一液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し） 床：防水モルタル下地 ウレタン塗布防水	光 庭	軒裏・梁型：t40ビーズ法 [※] ポリスチレンフォーム保温板4号 [※] ガラスファイバーネット水性アクリル樹脂モルタル 水性アクリル樹脂仕上材 EIFS-システム同等 床：土間コンクリートの上 木下地（米草 90×90）t=20 W=150 ウッドデッキ（サバランデュバ）敷き

□ 特記事項	○ 材料仕様	○ 記号凡例	○ 使用材料仕様		
1.土間下には、t=50 押出ポリスチレンフォーム2種+t=0.15 防湿シート	1.シックハウスに関わる使用材料は全てF☆☆☆☆とする。（天井裏共）	・GB-R：石膏ボード	・GB-R：石膏ボード t=9.5（準不燃 QM-9823）	t=12.5（不燃 NM-8612）	・化粧竿：杉（36×45）
1.設備図の手摺部分の地下補強は建築工事とする。	1.クロスは準不燃以上のビニールクロスとし、壁・天井の仕上げで不燃と記入している部分は不燃仕様のビニールクロスとする。	・CPT：カーペットタイル	・GB-S：シーシング石膏ボード t=9.5（準不燃 QM-9826）	t=12.5（不燃 NM-9346）	・50角 磁器タイル：INAX サーマタイル ナチュラル同等
1.床点検口：600×600 アルミ枠 錠付。		・VS：長尺塩ビシート	・GB-D：化粧石膏ボード t=9.5（準不燃 QM-9824）	t=9.5（不燃 NM-0296）	
1.天井点検口：600×600・450×450 アルミ枠。	1.防火上主要間仕切部分・内動建具部分は耐火間仕切とする。	・HVS：発泡層付長尺塩ビシート	（ステラート・ライト 900×900）		
1.床マンホール：φ600 鋼鉄製1階消火ポンプ室に1箇所設置。	但し、防火上主要間仕切部分ではない内動建具部分はt=12.5 GB-R両面2重張りとする。	・EP-G：合成エマルジョンペイント 艶有	・GB-F：強化石膏ボード	t=12.5（不燃 NM-8615）	
1.内部壁出隅は全てr30の面取りとする。	耐火間仕切：t=12.5 GB-F+t=12.5 GB-F両面<FP060NP-0174>	・CL：クリアラッカー	・無石棉ケイ酸カルシウム板：	t=6（不燃 NM-8578）	
1.内部床，壁，枠廻りの仕上工事の継目は全てシールすること。			・岩綿化珪吸音板 （平板 300×600）	t=9（不燃 NM-8599）	
1.石，タイル，家具の出隅は全て球状とする。			・バスリブ：アルミ合金製 +発泡ウレタン（準不燃 QM-0515）	（不燃 NM-0892）	

階	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考	塩ビ製廻縁	木製廻縁	フライングカーテンBOX	ブラインドローラスクリーン	カーテン	室名札	室名
短期入所ミーティング共用部分 1階	風除室 下足コーナー	モルタル下地 t=15 300角タイル貼 (NITTAIのタイルが同等品) t=15 直貼り用フローリング張り	エコカラット角平 (同等) H=100	モルタル下地 t=5.5+3.0 エコカラットドームボーダー 303×25 (同等) , t=5.5 エコカラット角平 (同等) 303×151 パターン貼り ボーダー：角平＝2：3	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600	下足入, 床見切框：御影石	○						風除室 下足コーナー
	玄関ホール E Vホール	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600	手摺, 手洗いカウンター ビクチャーレール	○						玄関ホール E Vホール
	ロビー	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600 一部 2,800	手摺 ビクチャーレール	○						ロビー
	事務室	t=50 Aフロア下地 t=4 帯電防止ホモジニアスビニル床タイル	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600	受付カウンター, 行事白板, ミニキッチン	○		○	ロールスクリーン		○	事務室
	応接室	セルフレベリング下地 t=6.5 CPT	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600	収納棚, 飾り棚	○		○	ロールスクリーン		○	応接室
	研修室	セルフレベリング下地 t=6.5 CPT	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り 木製化粧竿 CL塗り	2,600	洗面器	○		○	ロールスクリーン		○	研修室
	医務室	セルフレベリング下地 t=2.8 HVS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600	作業台	○		○	ロールスクリーン		○	医務室
	宿直室 (収納共)	セルフレベリング下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り (下地・仕上共不燃)	2,500	宿直室 (収納)：中段, 枕棚 洗面器	○		○	ロールスクリーン		○	宿直室 (収納共)
	理美容室 (収納共)	セルフレベリング下地 t=2.8 HVS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り (下地・仕上共不燃)	2,500	理美容室 (収納)：中段, ハンガーパイプ	○		○	ロールスクリーン		○	理美容室 (収納共)
	交流ホール 機能訓練室	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り 腰：t=12.5 GB-R T=6 不燃パネル貼り (防火上主要壁部分はGB-F 2重張りの上)	t=9.5 GB-R捨張り t=9 ロックウール化粧吸音板 木製化粧竿 CL塗り	2,750	手摺 ビクチャーレール	○		○	ロールスクリーン		○	交流ホール 機能訓練室
	前室	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,600	手摺	○						前室
	多目的便所	セルフレベリング下地 t=2.8 HVS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 t=6.0 化粧ケイ酸カルシウム板張り (下地・仕上共不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	手摺	○					ビクトサイン	多目的便所
	男女 便所	セルフレベリング下地 t=2.5 VS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 t=6.0 化粧ケイ酸カルシウム板張り (下地・仕上共不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り 一部：t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,300 一部 2,500	トイレブース, 手洗いカウンター 掃除具入れ	○					ビクトサイン	男女 便所
	階段下物置	セルフレベリング下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 EP-G塗り (下地・仕上共不燃) t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 EP-G塗り (下地・仕上共不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り 一部：塗装型枠 コンクリート打ち放し (下地・仕上共不燃)	～2,500		○					○	階段下物置
	付室 (特別避難階段)	セルフレベリング下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 アクリル塗装吹付け (下地・仕上共不燃) t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 アクリル塗装吹付け (下地・仕上共不燃)	t=9.5 GB-D張り (下地・仕上共不燃)	2,600		○					○	付室 (特別避難階段)
	特別避難階段室	踊り場 踏み面・蹴上：モルタル金ゴテ下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃)	塗装型枠 コンクリート打放シ補修 アクリル塗装吹付け仕上げ		手摺, ノンスリップ	○						特別避難階段室

既存内部仕上表															
階	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考	塩ビ製 廻縁	木製 廻縁	フラインド ・カーテン BOX	フラインド ロール スクリーン	カーテン	室名札	室名	
短期入所 ミニ特養 共用部分	通用口	セルフレベリング下地 t=2.5 VS 一部：モルタル下地 100角磁器質タイル張り	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-D張り	2,500	床見切縁：W40 SUS製，下足入	○					○	通用口	
	女子・男子更衣室 脱衣所（シャワー室）	セルフレベリング下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃） 脱衣室：t=12.5 GB-S+t=6 化粧ケイ酸カルシウム板 目透し張り（下地・仕上共不燃）	t=9.5 GB-D張り t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	ユニットシャワー（0808タイプ） 脱衣棚板	○					○	女子・男子更衣室 脱衣所（シャワー室）	
	前室 1	セルフレベリング下地 t=2.5 VS 一部：モルタル下地 100角磁器質タイル張り（石面調）	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-S GL工法・t=12.5 GB-S+t=6 化粧ケイ酸カルシウム板 目透し張り	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	下足入	○					○	前室 1	
	相談スペース	コンクリート金ゴテ下地 t=2.8 FS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃） t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃）	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（下地・仕上共不燃）	2,500	収納棚	○					○	相談スペース	
	職員便所	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃）	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500		○					○	職員便所	
	リハビリスペース	t=200 シンダーコンクリート金ゴテ下地 t=2.8 FS		t=12.5 GB-S GL工法・t=12.5 GB-S+t=6 化粧ケイ酸カルシウム板 目透し張り（下地・仕上共不燃）	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り （下地・仕上共不燃）	2,500	下足入	○					○	リハビリスペース	
	前室 2	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-S GL工法・t=12.5 GB-S+t=6 化粧ケイ酸カルシウム板 目透し張り（下地・仕上共不燃）	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	下足入	○					○	前室 2	
	生ゴミ置場	コンクリート金ゴテ押え 防塵塗料塗り	コンクリート巾木 H=50	コンクリート打放シ補修	コンクリート打放シ補修	2,000									生ゴミ置場
	テラス	コンクリート金ゴテ押え 目地切仕上げ フェロコンハードS撒布工法（同等）	コンクリート巾木 H=50	外壁：外断熱仕様	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り 二液エポキシ樹脂シーラーの上 →液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し）	2,800		○							テラス
	屋外機能訓練場	コンクリート金ゴテ押え t=20 ゴムチップ舗装	コンクリート巾木 H=50	外壁：外断熱仕様	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り 二液エポキシ樹脂シーラーの上 →液水性アクリルシリコン樹脂塗（艶消し）	2,800		○							屋外機能訓練場
				※注記 壁の珪藻土塗りはドア枠より上部の壁のみとする。（木製見切縁取付）											
ユニット型 短期入所 生活介護 施設	共同生活室 キッチンコーナー	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） t=70 シンダーコンクリート t=12 床暖用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り 一部 木製化粧桟 CL塗り	2,700 一部：2,500	手摺，洗面カウンター，棚 ビクチャーレール システムキッチン，移動カウンター	○		○	ロール スクリーン		○	共同生活室 キッチンコーナー	
	居室（個室）	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り 界壁：遮音（下地・仕上共不燃） 一部：t=12.5 GB-R GL工法・GB-R下地 t=4 珪藻土塗り（下地・仕上共不燃）	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（下地・仕上共不燃）	2,500	界壁：グラスウール充填 t=50 ビクチャーレール	○		○		○	○	居室（個室）	
	居室内便所	モルタル金ゴテ下地 発泡シートt=3.0+VS貼りT=2.0	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃） 一部：t=12.5 GB-R GL工法・GB-R下地 t=4 珪藻土塗り（下地・仕上共不燃）	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（下地・仕上共不燃）	2,500	手摺	○						居室内便所	
	団楽コーナー	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9 構造用合板下地 t=12 杉板相ジャクリ 目透し張り CL塗り t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,700 一部：2,500		○			ロール スクリーン		○	団楽コーナー	
	介護職員コーナー	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,700 一部：2,500	カウンター	○						介護職員コーナー	
	廊下	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,500	手摺，洗面カウンター	○						廊下	
	介護材料置場	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃） t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃）	t=9.5 GB-D張り	2,500		○					○	介護材料置場	
	E V ホール	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9 構造用合板下地 t=12 杉板相ジャクリ 目透し張り CL塗り	2,500	手摺，収納 ビクチャーレール	○						E V ホール	
	脱衣室	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） t=70 シンダーコンクリート 発泡シートt=3.0+VS貼りT=2.0	HVS巻上 H=60 100角陶器質タイル	t=12.5 GB-S GL工法下地 ビニールクロス貼り 一部 モルタル下地 100角陶器質タイル貼り	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	脱衣棚，洗面化粧カウンター，手摺 足マット	○						ビクト サイン	脱衣室
	機械浴室	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） アスファルト防水層 E-1工法，t=30 均しモルタル t=80 シンダーコンクリート，50角磁器質タイル貼り	陶器質タイル	H=600以下コンクリート下地，アスファルト防水 E-1メッシュ 100角陶器質タイル貼り H=600以上モルタル下地 100角陶器質タイル貼り	バスリブ張り	2,500 水勾配付	排水溝，SUS製・塩ビ製グレーチング カラнта，ライニイグ：御影石	バスリブ用 アルミ製						ビクト サイン	浴室
	前室	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り	t=9.5 GB-R下地 ビニールクロス張り	2,500	手摺	○						前室	
	多目的便所	コンクリート金ゴテ下地 発泡シートt=3.0+VS貼りT=2.0	HVS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃） t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃）	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	手摺	○						ビクト サイン	多目的便所
	男女 便所（職員用）	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃）	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	手摺	○						ビクト サイン	男女 便所（職員用）
	汚物処理室 洗濯室	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-S GL工法+t=8 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り t=12.5 GB-S+t=8 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り 一部：t=12.5 GB-R GL工法・GB-R下地 t=4 珪藻土塗り	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	ライニング	○						○	汚物処理室 洗濯室
	アラーム弁室	コンクリート金ゴテ押え	コンクリート巾木 H=50	t=12.5 GB-R t=12.5 GB-F 両面2重張り （下地・仕上共不燃）	直天井									○	アラーム弁室
	P S ・ E P S	コンクリート金ゴテ押え	コンクリート巾木 H=50	t=12.5 GB-R t=12.5 GB-F 両面2重張り （下地・仕上共不燃）	直天井									○	P S ・ E P S
	付室 （特別避難階段）	コンクリート金ゴテ下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃） t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り（下地・仕上共不燃）	t=9.5 GB-D張り （下地・仕上共不燃）	2,600		○						○	付室 （特別避難階段）
	特別避難階段室	踊り場 ：セルフレベリング下地 t=7 CP 踏み面・蹴上：モルタル金ゴテ下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 アクリル塗装吹付け t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 アクリル塗装吹付け （下地・仕上共不燃）	塗装型枠 コンクリート打放シ補修 アクリル塗装吹付け		手摺，ノンスリップ							○	特別避難階段室
	備蓄倉庫	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法+t=8 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り（下地・仕上共不燃）	t=9.5 GB-D張り	2,500		○						○	備蓄倉庫

既存内部仕上表															※注記 壁の珪藻土塗りはドア枠より上部の壁のみとする。（木製見切縁取付）									
階	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考	塩ビ製 廻縁	木製 廻縁	ブラインド・ カーテン BOX	ブラインド ローラー スクリーン	カーテン	室名札	室名										
ユニット型 地域 密着型 老人 福祉施設 3 階	共同生活室	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） t=70 シンダー・コンクリート t=12 床暖用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り 一部 木製化粧桤 CL塗り (仕上不燃)	2,700 一部：2,500	手摺、洗面カウンター、棚 ビクチャーレール システムキッチン、移動カウンター	○		○	ロー ール スク リーン		○	共同生活室 キッチンコーナー										
	居室（個室）	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り 界壁：遮音（下地・仕上共不燃） 一部：t=12.5 GB-R GL工法・GB-R下地 t=4 珪藻土塗り (下地・仕上共不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（下地・仕上共不燃）	2,500	界壁：グラスウール充填 t=50 ビクチャーレール	○		○		○	○	居室（個室）										
	居室内便所	モルタル金ゴテ下地 発泡シートt=3.0+VS貼りt=2.0	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り 一部：t=12.5 GB-R GL工法・GB-R下地 t=4 珪藻土塗り (下地・仕上共不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（下地・仕上共不燃）	2,500		○						居室内便所										
	団楽コーナー	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（仕上不燃）	2,700 一部：2,500		○			ロー ール スク リーン		○	団楽コーナー										
	介護職員コーナー	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（仕上不燃）	2,700 一部：2,500	カウンター	○						介護職員コーナ										
	廊下	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（仕上不燃）	2,500	手摺、洗面カウンター	○						廊下										
	介護材料置場	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	t=9.5 GB-D張り	2,500		○					○	介護材料置場										
	E Vホール	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（仕上不燃）	2,500	手摺、収納 ビクチャーレール	○						E Vホール										
	脱衣室	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） t=70 シンダー・コンクリート 発泡シートt=3.0+VS貼りt=2.0	HVS巻上 H=60 100角陶器質タイル	t=12.5 GB-S GL工法下地 ビニールクロス貼り 一部 モルタル下地 100角陶器質タイル貼り (仕上不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	脱衣棚、洗面化粧カウンター、手摺 足マット	○						ビク ト サイン	脱衣室									
	浴室	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） アスファルト防水層 E-1工法、t=30 均しモルタル t=80 シンダー・コンクリート、50角磁器質タイル貼り	陶器質タイル	H=600以下コンクリート下地、アスファルト防水 E-1メッシュ 100角陶器質タイル貼り H=600以上モルタル下地 100角陶器質タイル貼り	バスリブ張り（不燃タイプ）	2,500 水勾配付	排水溝、SUS製・塩ビ製グレーチング カラント台、ライニイグ：御影石	バスリブ用 アルミ製						ビク ト サイン	浴室									
	機械浴室	t=50 合成樹脂成型板（スラブ下） アスファルト防水層 E-1工法、t=30 均しモルタル t=70 シンダー・コンクリート、50角磁器質タイル貼り	陶器質タイル	H=600以下コンクリート下地、アスファルト防水 E-1メッシュ 100角陶器質タイル貼り H=600以上モルタル下地 100角陶器質タイル貼り	バスリブ張り（不燃タイプ）	2,500 水勾配付	排水溝、SUS製・塩ビ製グレーチング	バスリブ用 アルミ製						ビク ト サイン	機械浴室									
	前室	コンクリート金ゴテ下地 t=15 直貼り用フローリング張り	木製巾木 H=200	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（仕上不燃）	2,500	手摺	○						前室										
	多目的便所	コンクリート金ゴテ下地 発泡シートt=3.0+VS貼りt=2.0	HVS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	手摺	○						ビク ト サイン	多目的便所									
	男女 便所	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-R GL工法・t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	手摺	○						ビク ト サイン	男女 便所									
	汚物処理室	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	VS巻上 H=60	t=12.5 GB-S GL工法+t=8 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り t=12.5 GB-S+t=8 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り 一部：t=12.5 GB-R GL工法・GB-R下地 t=4 珪藻土塗り (下地・仕上共不燃)	t=6 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り	2,500	ライニング	○					○	汚物処理室										
	アラーム弁室	コンクリート金ゴテ押え	コンクリート巾木 H=50	t=12.5 GB-R t=12.5 GB-F 両面2重張り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	直天井	2,500		○					○	アラーム弁室										
	P S ・ E P S	コンクリート金ゴテ押え	コンクリート巾木 H=50	t=12.5 GB-R t=12.5 GB-F 両面2重張り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	直天井								○	P S ・ E P S										
	付室 （特別避難階段）	コンクリート金ゴテ下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	t=9.5 GB-D張り (下地・仕上共不燃)	2,600		○					○	付室 （特別避難階段）										
	特別避難階段室	踊り場 セルフレベリング下地 t=7 CP 踏み面・蹴上：モルタル金ゴテ下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 アクリル塗装吹付け t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 アクリル塗装吹付け (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	塗装型枠 コンクリート打放シ補修 アクリル塗装吹付け		手摺、ノンスリップ						○	特別避難階段室										
	備蓄倉庫	コンクリート金ゴテ下地 t=2.5 VS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法+t=8 無石綿ケイ酸カルシウム板 目透し張り EP-G塗り（下地・仕上共不燃）	t=9.5 GB-D張り	2,500		○					○	備蓄倉庫										
4 階	風除室（E V）	コンクリート金ゴテ下地 t=2.8 HVS	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (仕上不燃)	t=12.5 GB-R下地 ビニールクロス張り（仕上不燃）	2,500		○						風除室（E V）										
	特別避難階段室	踊り場 セルフレベリング下地 t=7 CP 踏み面・蹴上：モルタル金ゴテ下地 t=7 CP	ビニール巾木 H=60	t=12.5 GB-R GL工法下地 ビニールクロス貼り t=12.5 GB-F 両面2重張り下地 ビニールクロス貼り (下地・仕上共不燃) (下地・仕上共不燃)	t=9.5 GB-D張り (下地・仕上共不燃)	2,500	手摺、ノンスリップ	○					○	特別避難階段室										



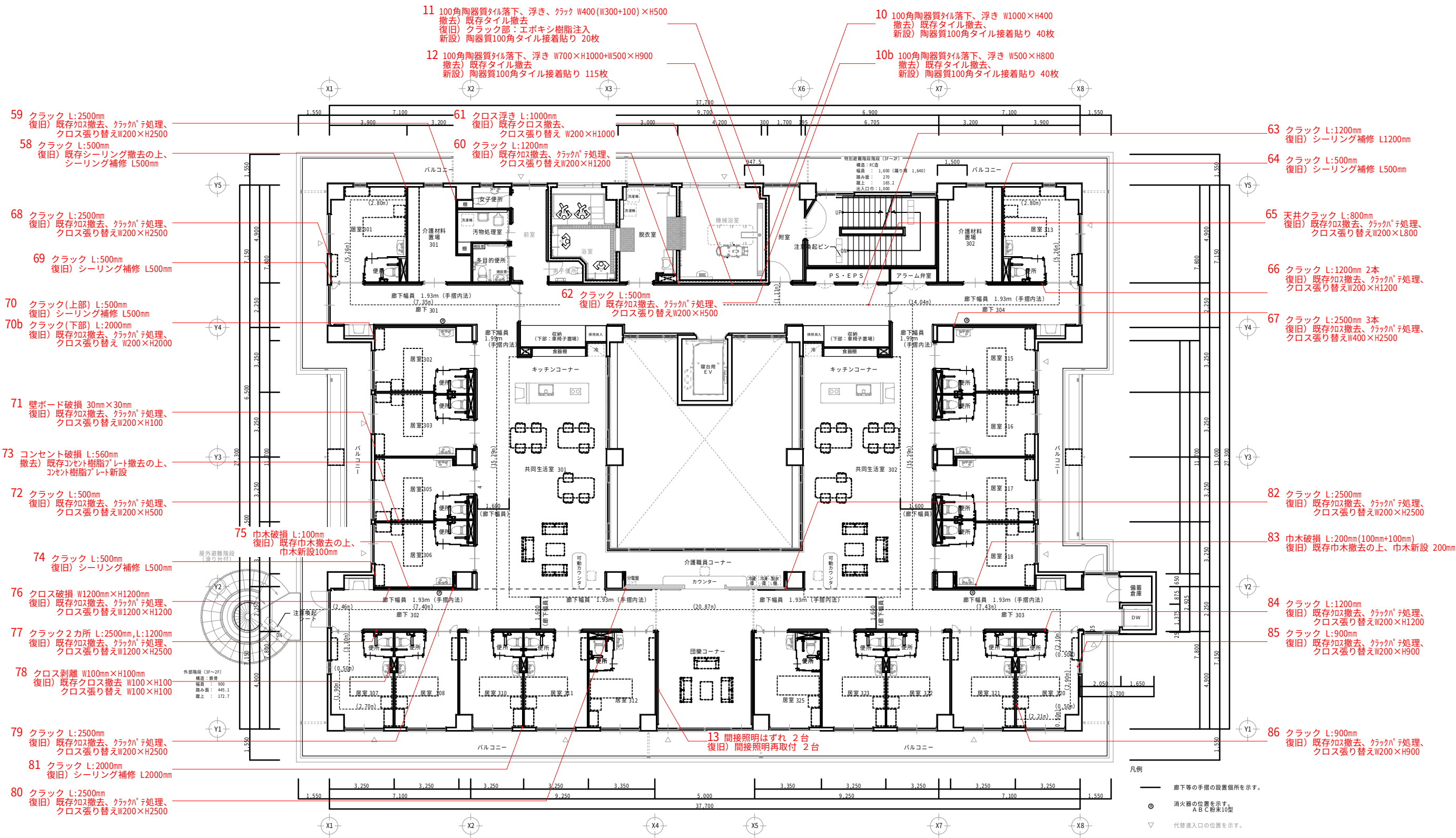
	既存クロス撤去、クックパテ処理、クロス張り替え (㎡)	
32	0.2×2.5 = 0.50	
33	0.2×0.3 = 0.06	
34	0.2×0.5 = 0.10	
35	0.2×0.2 = 0.04	
36	0.2×0.5 = 0.10	
42	0.2×0.3 = 0.06	
44	0.2×2.5 = 0.50	
合計		3.18

	既存クロス撤去、クロス張り替え (㎡)
41	0.2×1.0 = 0.02
	0.1×0.1 = 0.01
43	0.5×0.1 = 0.05
	0.1×0.1 = 0.01
45	0.2×0.2 = 0.04
46	0.15×0.2 = 0.03
合計	0.16

	シーリング補修 (㎡)
37	0.50
38	0.50
40	0.50
49	0.50
51	0.50
57	0.50
合計	3.00

	既存クロス撤去(仕上共)ボード張り替え (㎡) (漆喰珪藻土塗り仕上共)
39	0.2×0.5 = 0.10
56	0.2×0.5 = 0.10
合計	0.20

	既存タイル撤去、陶器質100角タイル接着貼り (枚)
7	63
8	275
9	27
合計	365



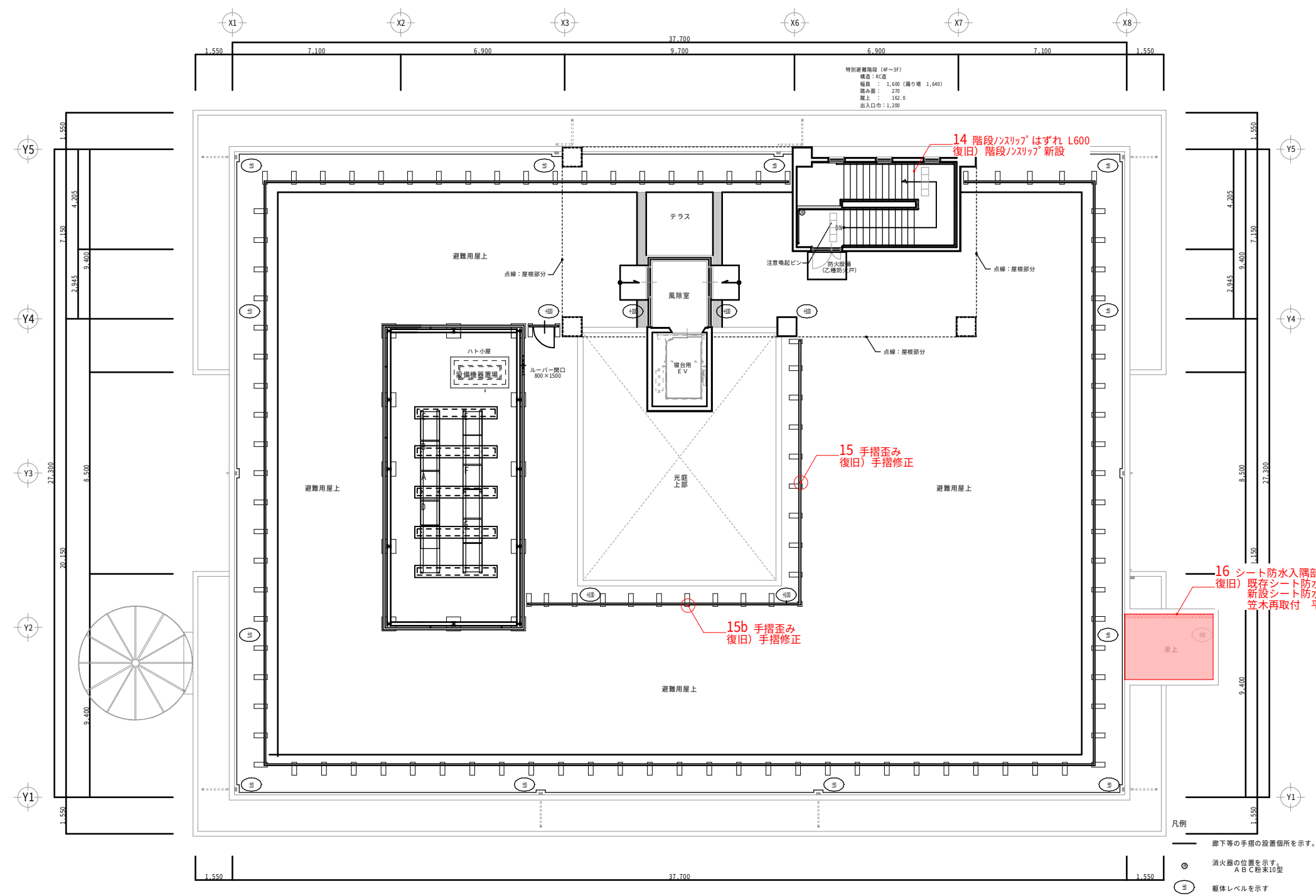
	既存加撤去、クックパテ処理、クロス張り替え (㎡)				
59	0.2×2.5 = 0.50	68	0.2×2.5 = 0.50	79	0.2×2.5 = 0.50
60	0.2×1.2 = 0.24	70b	0.2×2.0 = 0.40	80	0.2×2.5 = 0.50
62	0.2×0.5 = 0.10	71	0.2×0.1 = 0.02	82	0.2×2.5 = 0.50
65	0.2×0.8 = 0.16	72	0.2×0.5 = 0.10	84	0.2×1.2 = 0.24
66	0.2×1.2 = 0.24	76	1.2×1.2 = 1.44	85	0.2×0.9 = 0.18
67	0.4×2.5 = 1.00	77	1.2×2.5 = 3.00	86	0.2×0.9 = 0.18
合計				9.80	

既存コンクリート撤去の上、コンクリート新設	
73	1カ所
既存クロス撤去、クロス張り替え (㎡)	
61	0.2×1.0 = 0.20
78	0.1×0.1 = 0.01
合計	0.21

シーリング補修 (m)	
63	1.20
64	0.50
69	0.50
70	0.50
74	0.50
81	2.00
合計	5.20

巾木撤去・新設 (m)	
75	0.10
83	0.20
合計	0.30
シーリング撤去・補修 (m)	
58	0.50
合計	0.50

既存タイル撤去、陶器質100角タイル接着貼り (枚)		エポキシ樹脂注入 (㎡)	
10	40		—
10b	40		—
11	20		0.5
12	115		—
合計	215		0.5



特別避難階段 (4F~3F)
構造: RC造
幅員: 1,600 (踊り場 1,640)
階高: 270
屋上: 182.0
出入口巾: 1,200

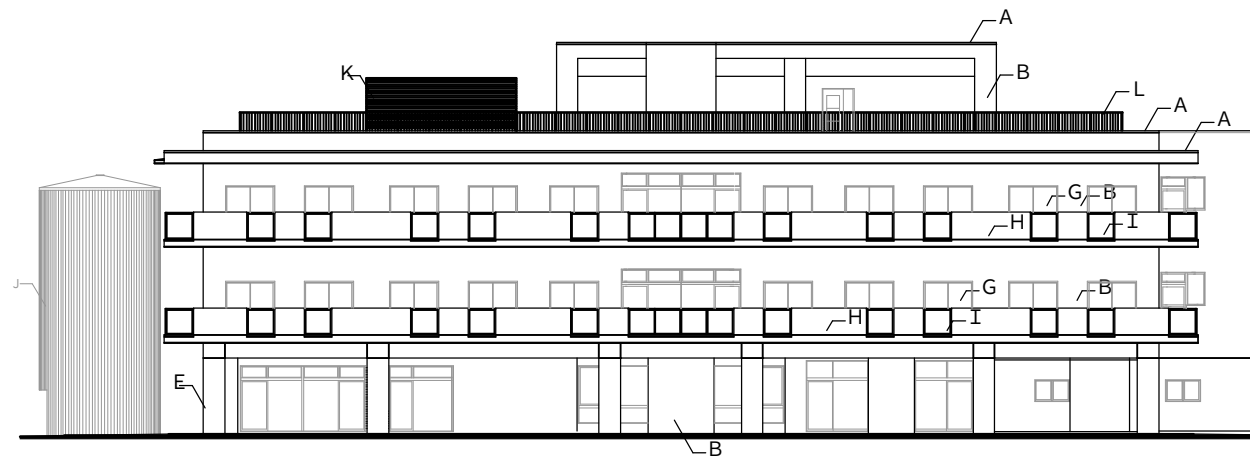
14 階段/スリッパ*はずれ L600
復旧) 階段/スリッパ*新設

15 手摺歪み
復旧) 手摺修正

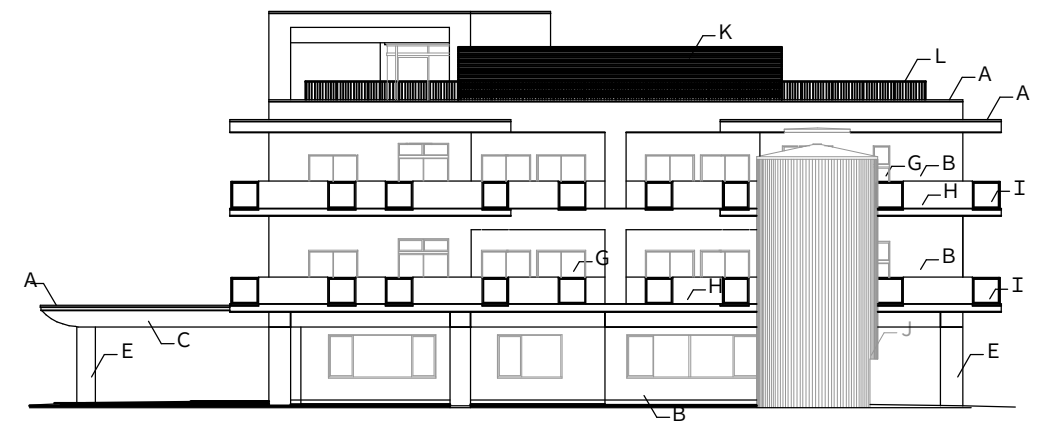
15b 手摺歪み
復旧) 手摺修正

16 シート防水入隅部分破損
復旧) 既存シート防水撤去 (立上り共)、笠木取り外し、
新設シート防水、既存シート防水取り合い溶着
笠木再取付 平面:10.2㎡、立上面:2.00㎡

- 凡例
- 廊下等の手摺の設置個所を示す。
 - 消火器の位置を示す
A B C 粉末10型
 - 躯体レベルを示す



南 立面図



西 立面図



北 立面図



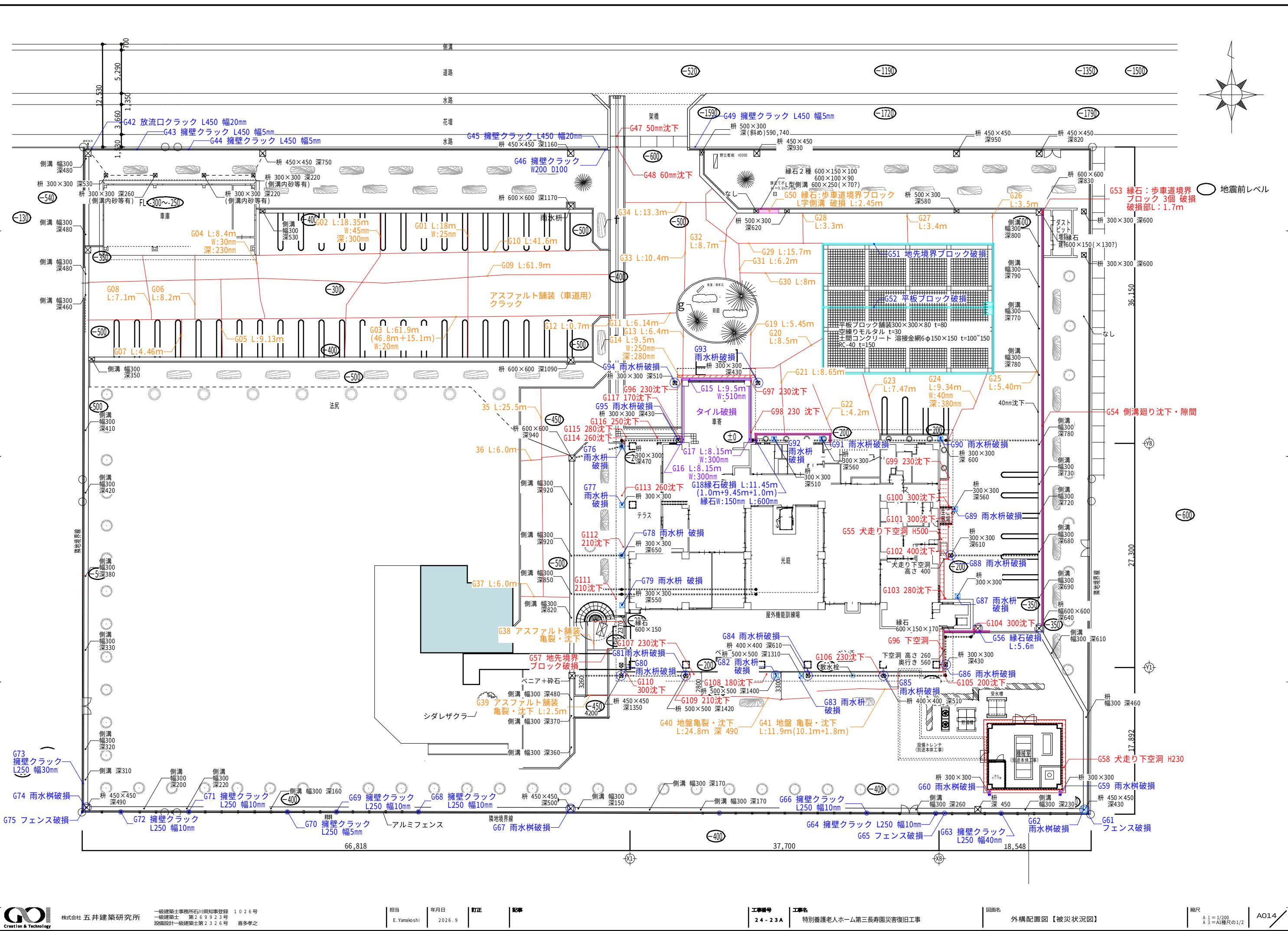
東 立面図

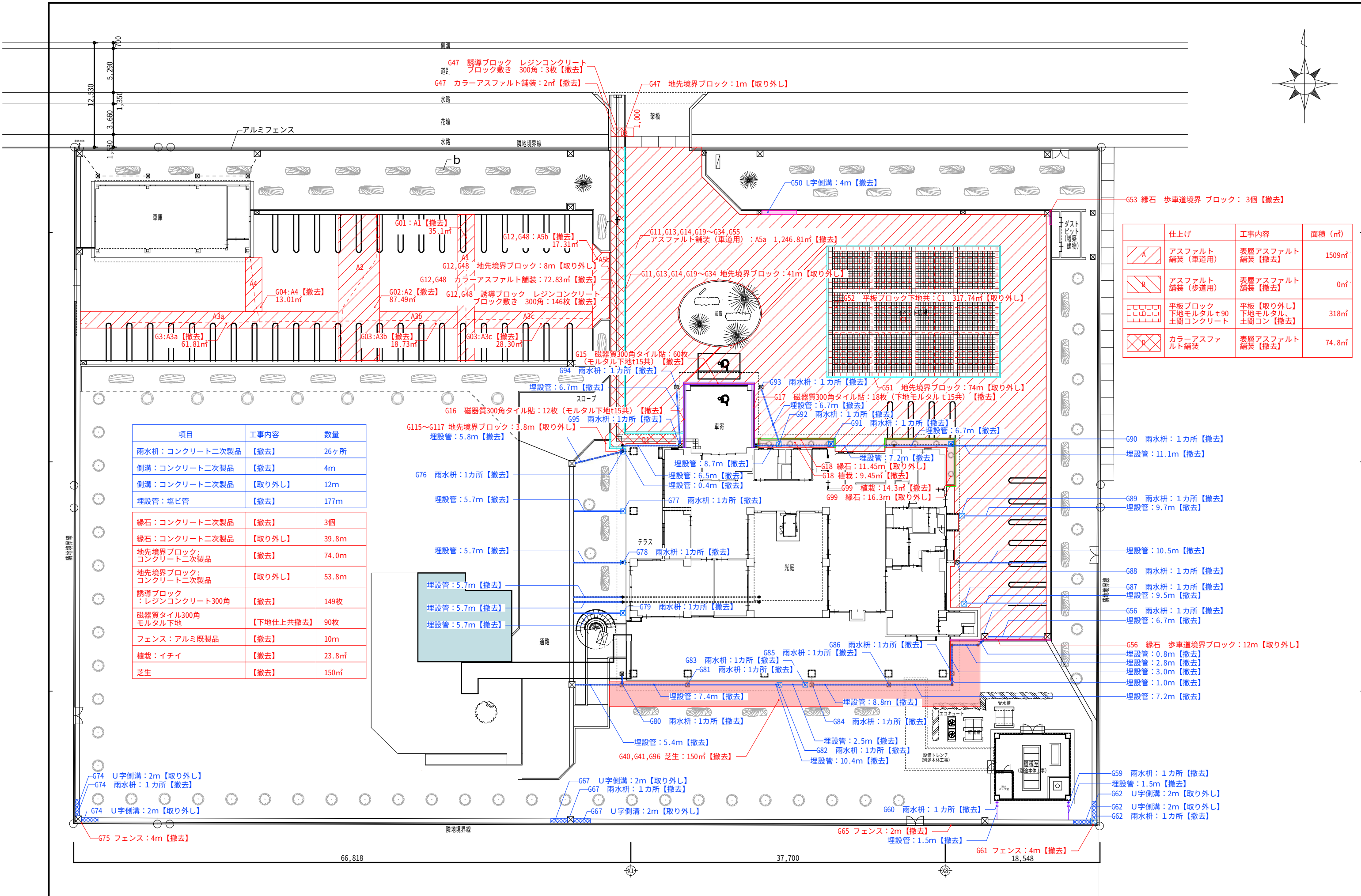
- 17 外壁クラック幅1.0mm程度 L:1.4m
→既存撤去0.28㎡(200mm×1400mm)
- 18 外壁クラック幅1.0程度 L:1.0m
→既存撤去0.30㎡(300mm×1000mm)
- 19 外壁クラック幅1.0程度 L:0.9m
→既存撤去0.09㎡(100mm×900mm)
- 20 外壁クラック幅1.0程度 L:1.02m
→既存撤去0.26㎡(250mm×1020mm)
- 21 外壁クラック幅1.0程度 L:0.82m
→既存撤去0.08㎡(100mm×820mm)
- 22 外壁クラック幅1.0程度 L:1.02m
→既存撤去0.20㎡(200mm×1020mm)

- 23 外壁クラック幅1.0mm程度 L:4.4m
→既存撤去0.44㎡(100mm×4400mm)
- 24 外壁クラック幅1.0程度 L:0.9m
→既存撤去0.45㎡(500mm×900mm)
- 25 外壁クラック幅1.0程度 L:0.6m
→既存撤去0.12㎡(600mm×200mm)
- 26 外壁クラック幅1.0mm程度 L:0.4m
→既存撤去0.04㎡(100mm×400mm)
- 27 外壁クラック幅1.0程度 L:1.12m
→既存撤去0.22㎡(200mm×1120mm)

項目	工事内容	数量
17～27	既存撤去の上、下地調整(ガラスファイバーネット +水性アクリル樹脂モルタル) 塗装仕上げ(水性アクリル樹脂仕上げ)	2.49㎡

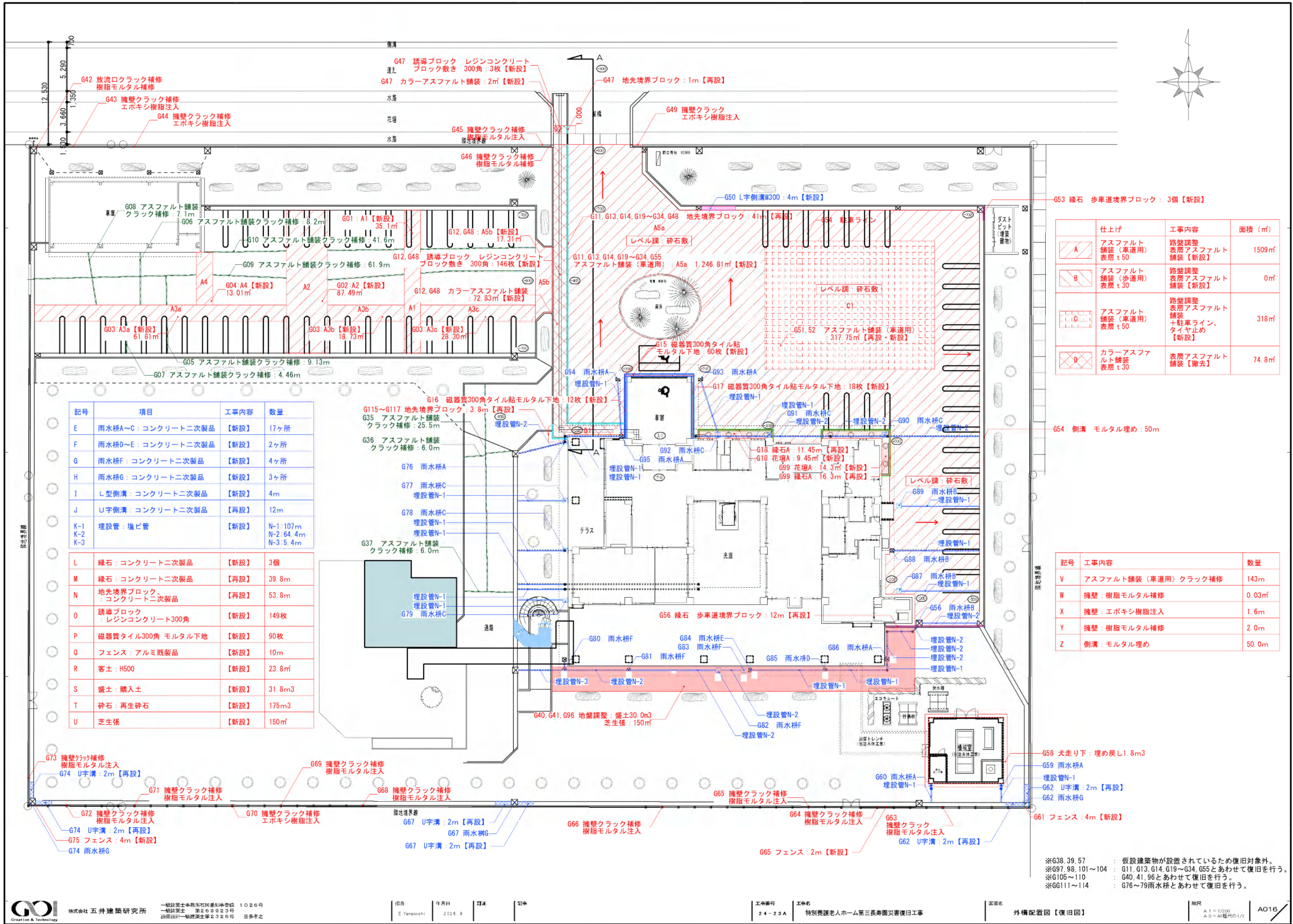
凡例					
記号	既存仕上	改修内容	記号	既存仕上	改修内容
A	笠木：アルミ既製品：シルバー W 2 2 5		G	建具：アルミニウム製：シルバー（SGコート同等）	
B	外壁：外断熱壁：コンクリート下地 t=40 ビーズ法発泡ポリスチレンボード下地 グラスファイバーネット 水性アクリル樹脂モルタル 水性アクリル樹脂仕上材 E I F S - J システム同等仕様		H	手摺：コンクリート打放シ補修の上 二液エポキシ樹脂シーラーの上 二液水性弾性アクリルシリコン樹脂塗	
C	外壁：コンクリート打放シ補修の上 二液エポキシ樹脂シーラーの上 二液水性弾性アクリルシリコン樹脂塗		I	手摺（一部）：アルミ押出型材（シルバー）パネル部分：合わせガラス t=3+3	
E	柱型：コンクリート打放シ補修の上 石目調吹付（目地付）		J	滑り台付ラセン階段：鉄骨製 溶融亜鉛メッキの上 樹脂塗装仕上げ	
F	巾木：外壁に順ずる		K	目隠し：目隠しルーバー（フレクスラム S L - 4 タイプ同等） 鉄骨部 溶融亜鉛メッキ	
			L	手摺（屋上）：アルミ押出型材（シルバー）H=1200	





項目	工事内容	数量
雨水枡：コンクリート二次製品	【撤去】	26ヶ所
側溝：コンクリート二次製品	【撤去】	4m
側溝：コンクリート二次製品	【取り外し】	12m
埋設管：塩ビ管	【撤去】	177m
縁石：コンクリート二次製品	【撤去】	3個
縁石：コンクリート二次製品	【取り外し】	39.8m
地先境界ブロック：コンクリート二次製品	【撤去】	74.0m
地先境界ブロック：コンクリート二次製品	【取り外し】	53.8m
誘導ブロック：レジンコンクリート300角	【撤去】	149枚
磁器質タイル300角モルタル下地	【下地仕上共撤去】	90枚
フェンス：アルミ既製品	【撤去】	10m
植栽：イチイ	【撤去】	23.8㎡
芝生	【撤去】	150㎡

	仕上げ	工事内容	面積 (㎡)
A	アスファルト舗装 (車道用)	表層アスファルト舗装【撤去】	1509㎡
B	アスファルト舗装 (歩道用)	表層アスファルト舗装【撤去】	0㎡
C	平板ブロック下地モルタルt90土間コンクリート	平板【取り外し】 下地モルタル、土間コン【撤去】	318㎡
D	カラーアスファルト舗装	表層アスファルト舗装【撤去】	74.8㎡



	仕上げ	工事内容	面積 (㎡)
A	アスファルト舗装 (車道用) 表層 t50	路盤調整 表層アスファルト舗装【新設】	1509㎡
B	アスファルト舗装 (歩道用) 表層 t30	路盤調整 表層アスファルト舗装【新設】	0㎡
C	アスファルト舗装 (車道用) 表層 t50	路盤調整 表層アスファルト舗装 + 駐車ライン、タイヤ止め【新設】	318㎡
D	カラーアスファルト舗装 表層 t30	表層アスファルト舗装【撤去】	74.8㎡

記号	工事内容	数量
V	アスファルト舗装 (車道用) クラック補修	143m
W	擁壁：樹脂モルタル補修	0.03㎡
X	擁壁：エポキシ樹脂注入	1.6m
Y	擁壁：樹脂モルタル補修	2.0m
Z	側溝：モルタル埋め	50.0m

※G38, 39, 57 : 仮設建築物が設置されているため復旧対象外。
※G97, 98, 101~104 : G11, G13, G14, G19~G34, G55とあわせて復旧を行う。
※G105~110 : G40, 41, 96とあわせて復旧を行う。
※G6111~114 : G76~79雨水枡とあわせて復旧を行う。

垂直方向 (×5倍)
水平方向 (×1倍)

▽1 F L

【建物】

70

200

仕上ライン

現状ライン

【水路】

【道路】

8,400

24m.9m

18,500

41.5m

平均高さ: $(0.07 + 0.20) / 2 = 0.135$

面積: $8.4 \times (24 + 9) = 277.2\text{m}^2$

碎石数量: $277.2 \times 0.135 = 37.42\text{m}^3$

平均高さ: $(0 + 0.20) / 2 = 0.100$

面積: $18.5 \times 41.5 = 767.75\text{m}^2$

碎石数量: $767.75 \times 0.100 = 76.78\text{m}^3$

Y5

【A-A断面図】

垂直方向 (×5倍)
水平方向 (×1倍)

▽1 F L

【建物】

200

11,900

51m

【植栽】

【植栽】

平均高さ: $(0 + 0.20) / 2 = 0.100$

面積: $11.9 \times 51.0 = 606.9\text{m}^2$

碎石数量: $606.9 \times 0.100 = 60.69\text{m}^3$

X8

【B-B断面図】

1 配管材料 ○印の付いたものを適用する。但し、●印がある場合はこれを優先する。又、⊗印は通用しない。(以下共通)

[illegible]

2 并 類

[illegible]

3 保温・防食仕様

[illegible]

4 保温外装材

材 料	機 器 類		管 類					機器類
	機械屋内	屋外露出	屋内隠蔽	暗渠内	屋内露出	屋外露出		
ファンカバー								
アルミホイルペーパー				○				
アルミガラスクロス			○					
亜鉛鉄板（鋼合ペイント）	○							
着色亜鉛鉄板					○			
アルミニウム板								
ステンレス鋼板		○					○	
合成樹脂製カバー							○※冷媒	
防水麻布								
アスファルトジュート								

5 屋外塗装仕上げ (機器仕上げは、機器表による)

使 用 場 所	塗 装 仕 上 げ
鉄 部	○溶融亜鉛鍍金 合成樹脂塗合
亜鉛鍍金部	○合成樹脂塗合 酸蝕カルシウム錆止め
浸 水 部	○ヘンセイシリコン樹脂 アスファルトペイント
塩 害 部	○亜鉛鍍金用塩化ゴム製プライマ エポキシ樹脂

6 註記事項 (表1~表5)

※1	地中埋設		
※2	ビッド内		
※3	床下転がし		
※4	コンクリート内（厨房）		
※5	屋外地中100A以上はVUとする		
※6	土間配管		
※7	屋内露出		
※8	屋外散水系統		
※9			

7 特記事項

① 配 管	○管の地中埋設深さは、車道道路750mm以上、それ以外は450mm以上とする。また、寒冷地は凍結深度以上とする。 ○防火区画を貫通する管は、その隙間をモルタルまたはロックウール保温材で埋める。 ○外壁地中部分など水密を要する部分のスリーブは、ツバ付き銅管とし管とスリーブとの隙間をシーリング材によりシーリングし、水密を保つ。 ○塩ビライニング銅管及びポリ粉体銅管で、ネジ接合を行う場合は継手は、管端防食継手とする。 ステンレス銅管接合法は（ 圧縮式 プレス式
-------	---

8 設備機材製造業者指定一覽表

- 1 設備機材及び工法（以下「機材」という）並びにこれらの製造業者及び施工業者（以下「製造業者等」という）は特記によるもののほか、本表の機材、製造業者等または同等品以上のものを使用する。
- 2 同等品以上とは、次の各号の条件に適合したもので、監督員の承認を得た機材、製造業者等とし、当該工事に限り使用できる。
 - （１）製品が専門的工事を伴う場合は、建設業の許可を有すること。
 - （２）県内に実績のある本社、営業所または代理店を有すること。
- 3 機材は「ＪＩＳ、ＪＷＷＡ、ＷＳＰ、ＪＣＤＡ、ＨＡＳＳ」等と指定されたものは省略する。
- 4 本表のうち、原則として同じ材料は１社に統一し、他社のものと混用しない。
- 5 監督員が承認した機材等は、証明となる資料（施工図、制作図等）を工事完成まで事務所に提示する。

9 注意事項

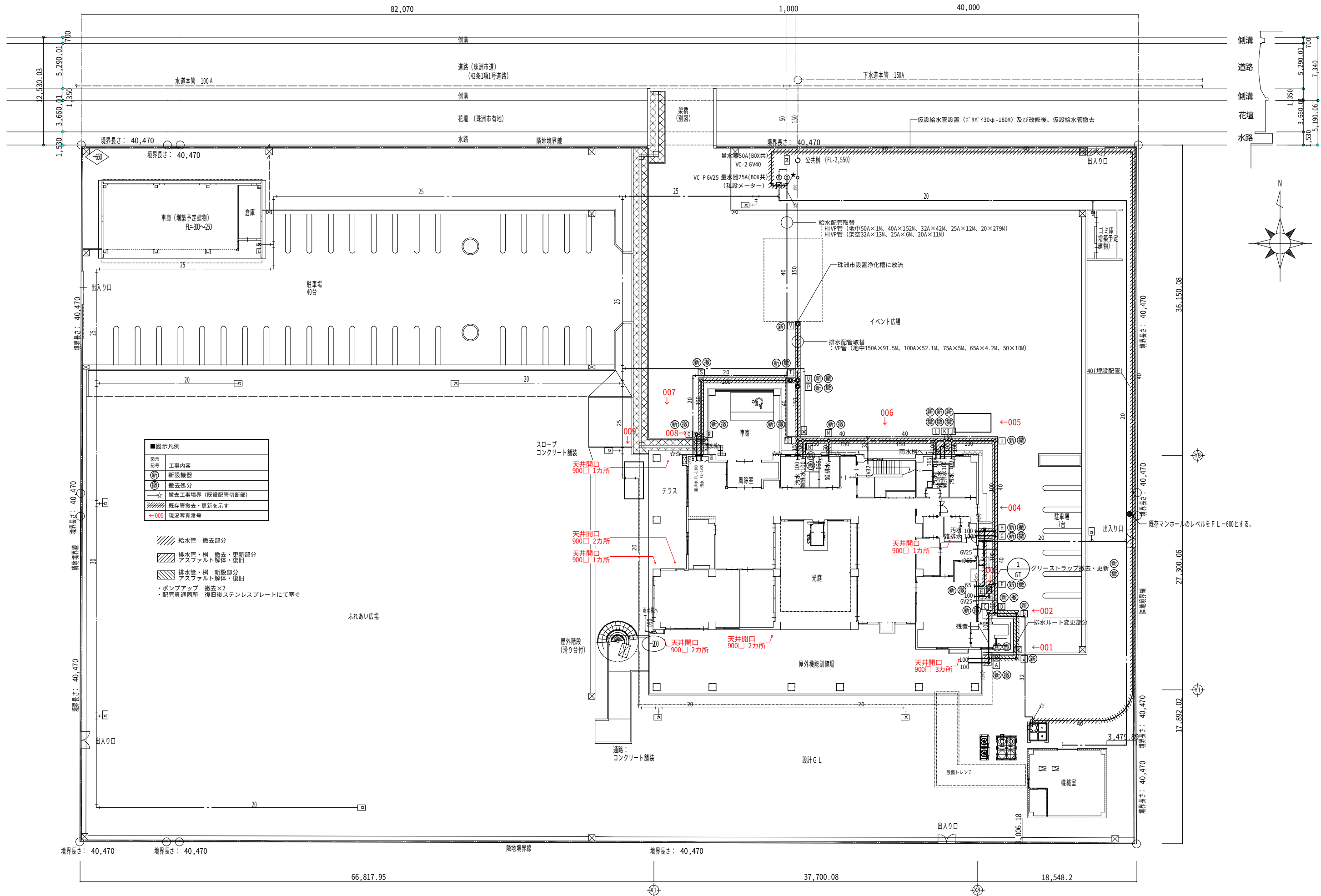
1	着工後速やかに現地調査・官庁打合せを行い、図面との相違が判明した場合は監理者に報告し対応を検討する。
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	

10 工事項目と概要

1 ・ 給湯管保温仕様

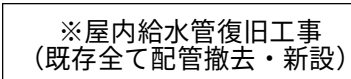
グラスウール保温筒 40K

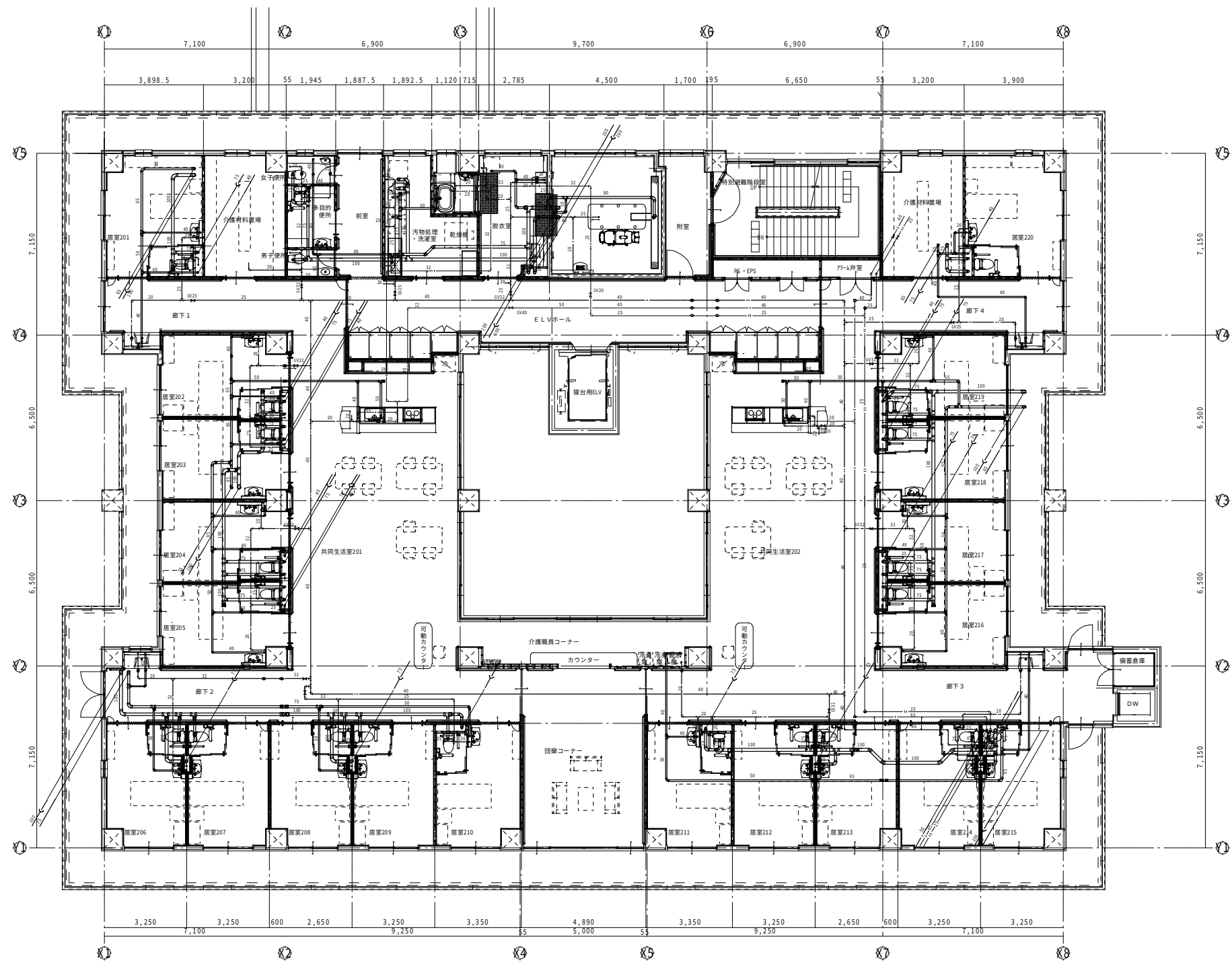
管径 80mm 未満：保温材厚さ 20mm 以上
管径 100mm 以上 200mm 未満：保温材厚さ 25mm 以上
管径 200mm 以上：保温材厚さ 40mm 以上



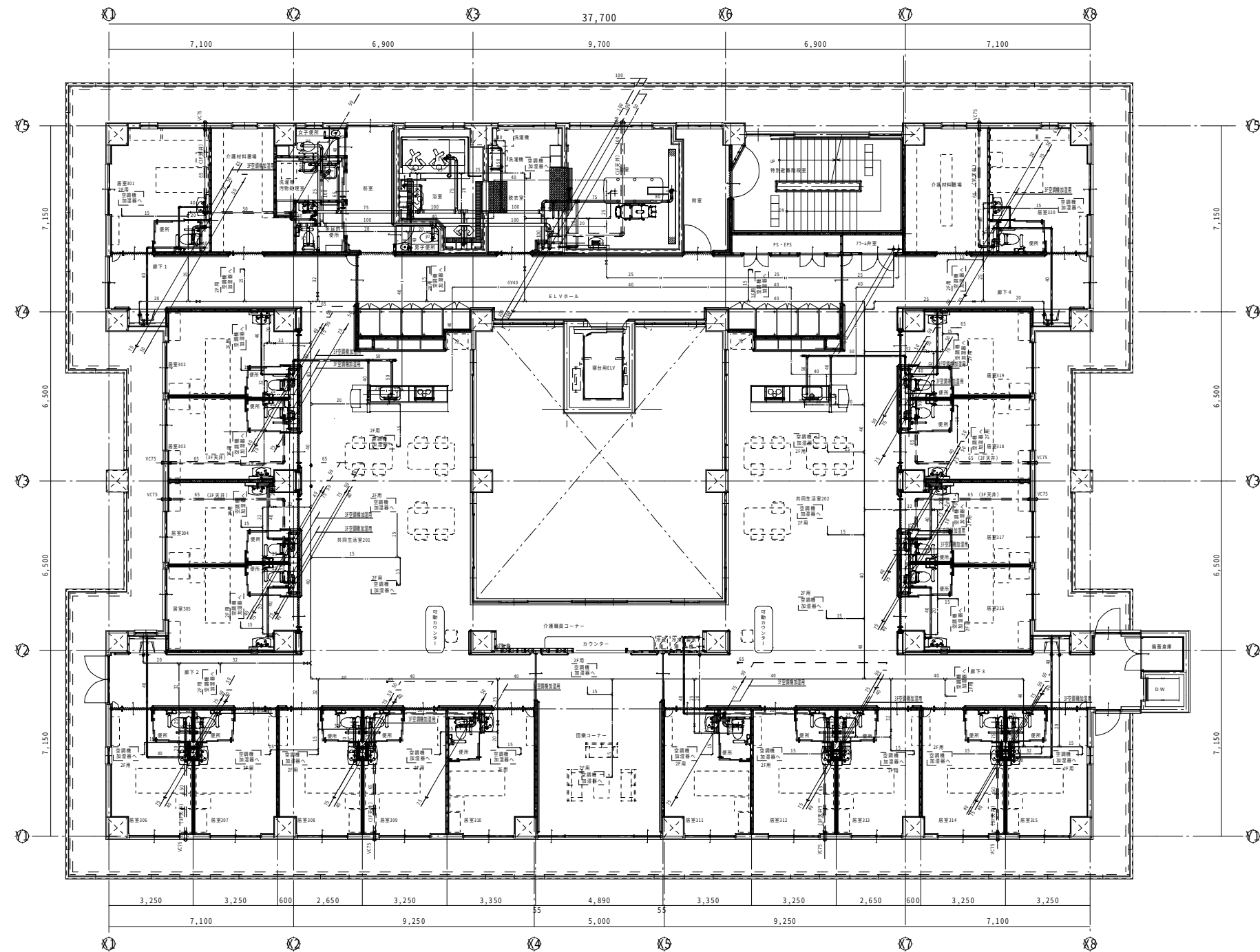
■図示凡例	
図示 記号	工事内容
(新)	新設機器
(撤)	撤去処分
—☆—	撤去工事境界 (既設配管切断部)
////	既存管撤去・更新を示す
←005	現況写真番号

- /// 給水管 撤去部分
- /// 排水管・樹 撤去・更新部分
アスファルト解体・復旧
- /// 排水管・樹 新設部分
アスファルト解体・復旧
- ・ポンプアップ 撤去×2
- ・配管貫通箇所 復旧後ステンレスプレートにて塞ぐ





※屋内給水管復旧工事
(既存全て配管撤去・新設)



※屋内給水管復旧工事
(既存全て配管撤去・新設)